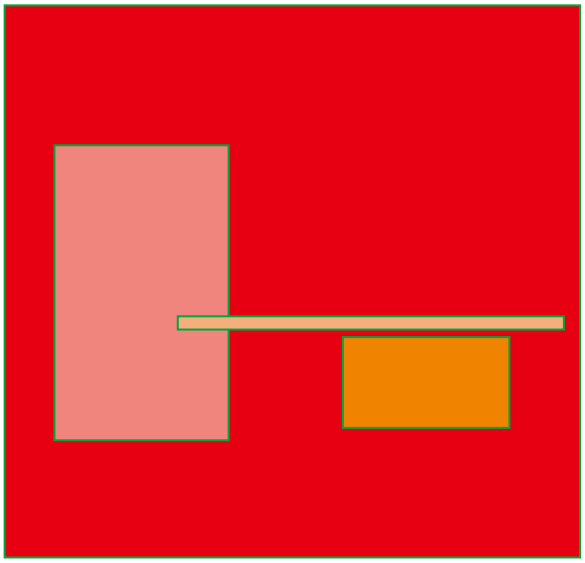
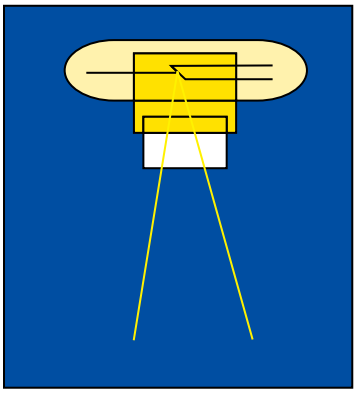
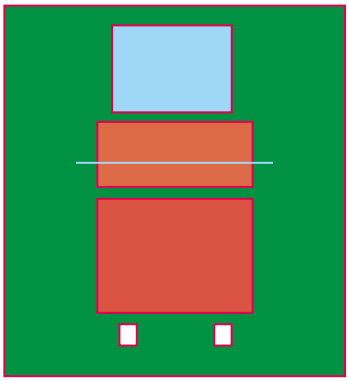
三重県放射線技師会誌

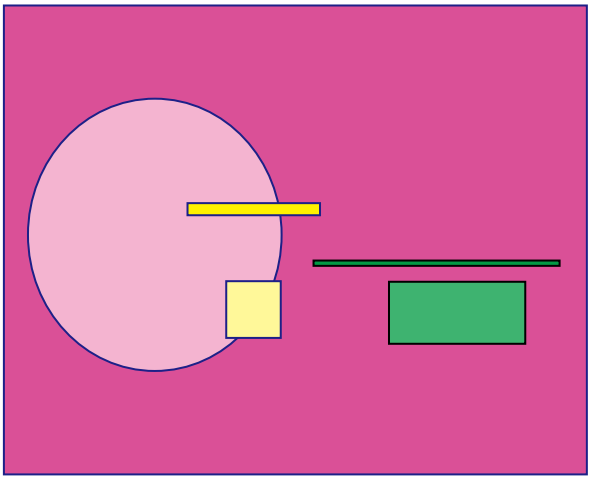
The journal of the Mie
Association of Radiological Technologists

web版









282号 2017.10 vol.68 No.1

一般社団法人 三重県診療放射線技師会

公益社団法人　日本診療放射線技師会

綱　　要

1．わたしたちは、医療を求める人びとに奉仕します。
We will render our services to those to need of health care.

1．わたしたちは、チーム医療の一員として行動します。
We will act as individual members of a health care team

1．わたしたちは、専門分野の責任をまっとうします。
We will perform our duties in our field of specialty.

1．わたしたちは、人びとの利益のために、常に学習します。
We will continue to study for the benefit of mankind.

1．わたしたちは、インフォームド・コンセントを尊重し、実践します。
We will respect and practice the policy of informed consent.

目　次

CONTNETS

【巻頭言】 4

【案内】 6

平成29年度三重県放射線治療研究会開催のご案内

女性部会 Vol 2 活動報告(CCRT2017)開催のご案内

第12回 骨・関節単純X線撮影を熱く語る集い

【活動報告】 11

第61回　南勢地区消化器撮影技術研究会

【議事録】 14

第67回 一般社団法人 三重県診療放射線技師会定期総会議事録

平成29年度 第1回 理事会 議事録

平成29年度 第1回 女性部会議事録

【編集後記】 21

公益社団法人　**日本診療放射線技師会**

〒105-6131　東京都港区浜松町2丁目4番1号
世界貿易センタービル31F
TEL. (03)5405-3612
FAX. (03)5405-3613
H.P. : http://www.jart.p/

一般社団法人　**三重県診療放射線技師会**

〒514-0004　津市栄町3丁目269　富士屋ビル2F
TEL/FAX (059)225-1491
H.P. : http://mieart.jp/
e-mail : contact@mieart.jp

郵便振替　00800-5-15152
銀　　行　百五銀行津駅前支店
普通預金口座番号　0203779

【巻頭言】

一般社団法人　三重県診療放射線技師会
会長　山田　隆憲

皆様こんにちは。三重県診療放射線技師会会長の山田隆憲です。秋らしい日が続き、肌寒い日も多くなってまいりました。平素は三重県診療放射線技師会の活動にご指導ご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

三重県診療放射線技師会は日本診療放射線技師会の活動を注視し、我が国の放射線医療の領域での諸活動を推進してまいります。そこで、先日の平成29年度第1回全国地域連絡協議会で議題に上がった項目や会長挨拶の中で特に注目すべき話題を紹介したいと思います。

最初に診療放射線技師の教育についてです。「教育なくして技師の発展なし」として、診療放射線技師の6年制（大学院修士修了相当）の70％超えを目標とする点です。一昔前までは4年生（大学卒業相当）が目標であり、これについては概ねクリアしたといえると思います。その次のステップとして修士相当を目標とするのは自然の流れです。三重県の診療放射線技師にも修士号取得者が増加してまいりました。博士号取得に向けて研究されている方も散見されます。すでに診療放射線技師免許取得済みの会員の皆様には各モダリティの研究テーマを持った方が多いと思います。それらを大学院で研究をしていただき、是非とも学位の取得を目指していただければと思います。

次の話題として柔道整復師がX線撮影を職能に加えたいと要望する動きが活発になってきています。放射線取扱には高度な知識が言うまでもなく、柔道整復師によるX線撮影について診療放射線技師会は反対の立場です。今回はこの法案は国会提出されたものの廃案となりますが、私どもは危機感を持って注視すべきです。高度な診療放射線技術の担保には学位の取得が有効な手段の一つです。このことも念頭に置いていただければと考えます。

3つ目の話題として日本診療放射線技師会は職能の拡大についても積極的にとりくみ、新たに認められた業務について統一講習会などでその質を担保しようとしています。厚生労働省からも注目されている講習会であり、ぜひとも多くの方に受講いただきたいと願います。三重県でも複数回実施しておりますので、まだ未受講の

会員の皆様はご参加をお願いいたします。新たな業務は診療放射線技師会の未来のために非常に重要ですが併せて従来の業務も見直す必要もあります。とくに安全管理については医療全体での大きなキーワードとなっています。私どもは放射線医療機器の安全について各種対策を行っております。その他の関連機器や薬品についても私たちの責任の下に各職種と連携し、各医療機関で安全を担保していただければと思います。その他にも多くの話題が上がっておりますが、現在の医療は大きな転換点が訪れていることがその大きな理由です。各会員の皆様がプロフェッショナルとしての自覚と矜持を持ち、自身の技術の研鑽と未来の職能のためにご協力賜れたら幸いです。よろしくお願い申し上げます。

【案内】

平成29年度三重県放射線治療研究会開催のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度、平成29年度三重県放射線治療研究会を市立四日市病院にて開催する運びとなりました。お忙しい中と存じますが、皆様のご参加お待ちしております。

記

開 催 日:2017 年 11 月 3 日(祝)14:00～18:00
会　　場:市立四日市病院　講堂
参 加 費:会員　500 円　　非会員　1000 円
※参加申し込みは、必要ありません。直接会場へお越しください。
※認　定　単　位:　日本放射線治療専門放射線技師認定機構　1単位
放射線治療品質管理機構　カテゴリー2　　(申請中)

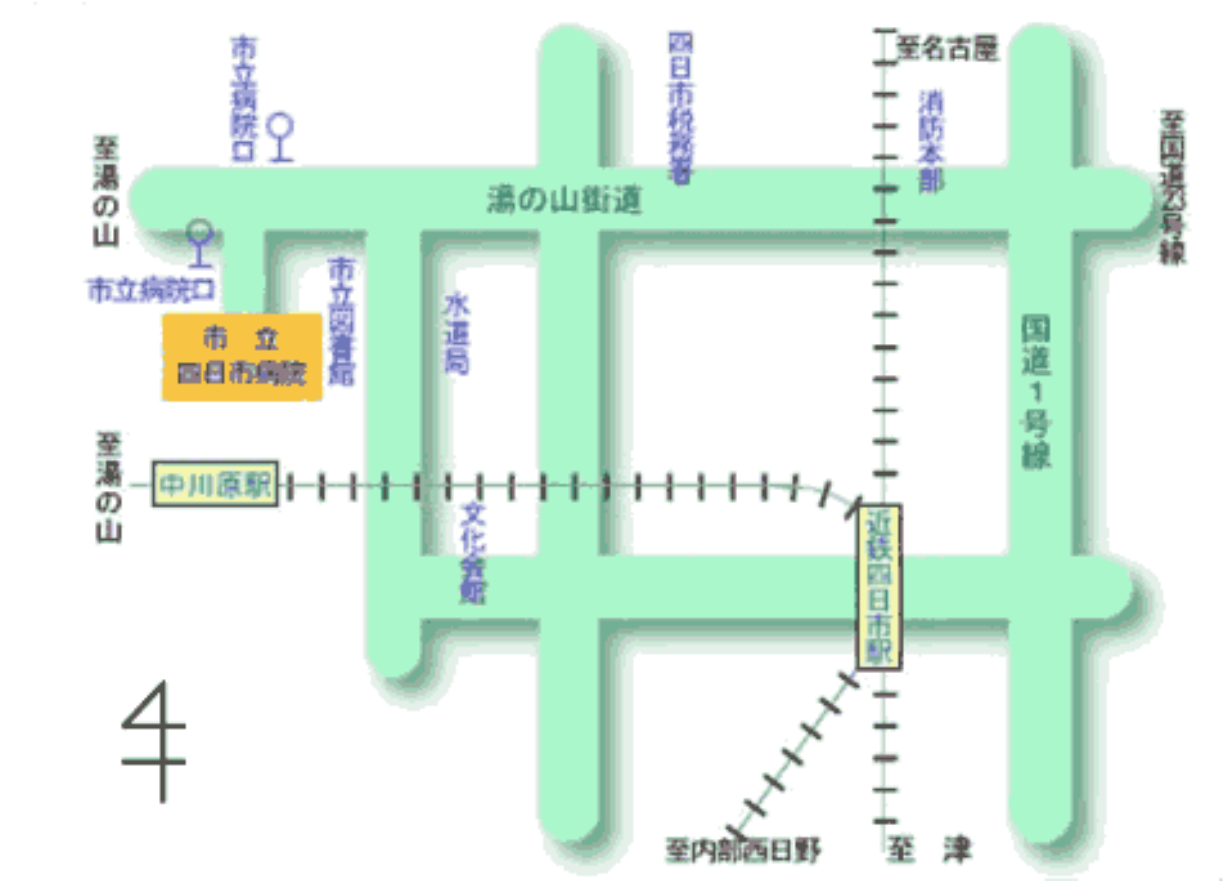
プログラム「放射線治療における線量計の品質管理」

14:00　製品紹介1
「統合的認証照合システム IDENTIFY・IQM」のご紹介
川上　秀之　先生　(エイペックスメディカル株式会社)
14:30　製品紹介2
「高精度放射線治療の早期実施支援事業」の紹介
谷　謙甫　先生(ユーロメディテック株式会社　医学物理室)
15:00　教育講演1
「電離箱線量計を知ろう　～原理から品質管理まで～」
山岡　英樹　先生(東洋メディック株式会社　大阪支店　開発部　開発課)
15:30-15:40　休憩
15:40　教育講演2
「電位計の品質管理と分離校正」
山岡　英樹　先生(東洋メディック株式会社　大阪支店　開発部　開発課)
16:10-16:20　休憩
16:20　特別講演　市立四日市病院の品質管理
「Raystation」のアクセプタンスについて
楠井　宏樹　先生(株式会社日立製作所ヘルスケア)
16:40「Raystation のコミッショニングと品質管理について」
市立四日市病院　医療技術部　中央放射線室　綿田　悠亮　先生
17:00「TrueBeam STx 導入と品質管理について」
市立四日市病院　医療技術部　中央放射線室　高橋　康方　先生
17:30　施設見学
18:00　閉会

会場案内

〒510-8567　三重県四日市市芝田二丁目 2 番 37 号　Tel(059)354-1111

市立四日市病院 2F 講堂



公共交通機関のご案内

(1)駅から歩いてお越しの方

- 近鉄四日市駅から徒歩約 20 分。
- 近鉄湯の山線中川原駅から徒歩約 10 分。

(2)三重交通バスでお越しの方

- **近鉄四日市駅からご乗車の方　　「南のりば」から**

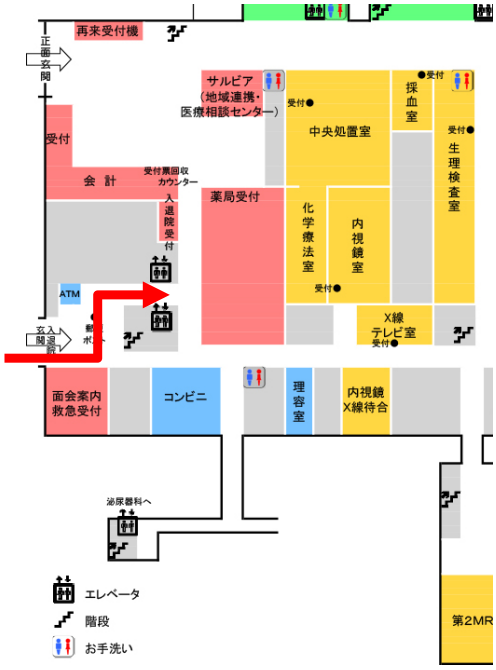
「市立病院行」に乗車し、市立病院バス停で下車。(市立病院構内まで乗入れます)

駐車場のご案内

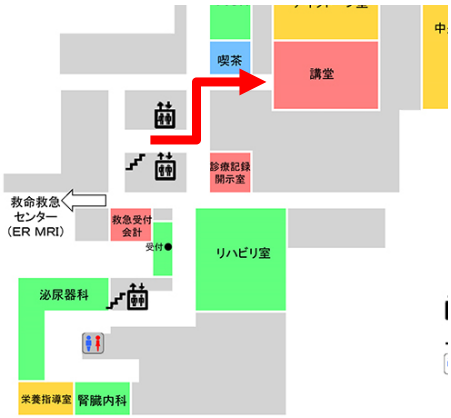
来院際は**南駐車場**に駐車いただきますようお願い致します。

駐車券を研究会受付にて回収致します。(駐車券は無料処理後返却いたします。)

入退院玄関より入り、階段、エレベーターで 2 階にあがり講堂にお越しください。



1 F



2 F

【ご来院の注意】

敷地内は全面禁煙となっておりますのでご協力ください。

研究会に関するお問い合わせ

Mail to: mieseminer@gmail.com

女性部会 Vol 2 活動報告(CCRT2017)開催のご案内

Brilliant✦7

JART人材育成委員会女性活躍推進班　中日本ブロック

JART人材育成委員会女性活躍推進班中日本ブロックは、ブロック内7県の女性技師の活動を支援し、各県の女性の会の連携を強化し、情報を共有することにより、『ワーク・ライフ・バランス』、『技術・知識の研鑽』、『人材育成』などの課題を検討し女性診療放射線技師が活躍できる職能を目指し活動を行っていきます。
中日本ブロックの女性診療放射線技師の✦キラ✦キラ✦の輝きを全国に向放っていきたいと思います。その思いから名称を“Brilliant✦7” とつけました。今後の活動をご支援くださいますようお願い致します。

Vol　2.　活動報告
中日本地域　各県の女性の会の活動状況

座長　：ぎふ綜合健診センター　　吉川　典子
　　厚生連滑川病院　　酒井　智美

✦報告者

愛知県	小牧市民病院	安井　真由美
岐阜県	岐北厚生病院	豊田　幸恵
三重県	松阪中央総合病院	川野　聡子
静岡県	聖隷予防検診センター	疋野　奈央子
福井県	福井県済生会病院	岡田　香織
富山県	富山市民病院	南　久美
石川県	やわたメディカルセンター	北出　真寿美

昨年Brilliant✦7の活動が始まりました.中日本地域各県の女性の会の活動は全ての県が順調に運営されている状況ではなく、各県が課題や運営方法に悩みを抱えている現状があります。今回は各県の活動報告を行い、各県技師会の支援体制や今後の地域連携の必要性を検討する予定です。『ともに輝くための架け橋』をスローガンに今回のBrilliant7　Voi2を開催致します。

開催日時：2017年11月5日（日）13:20～14:50
開催場所：じゅうろくプラザ
※中部放射線医療技術学術大会　第2会場にて開催します。
ぜひ、ご参加いただけますようお願い致します。

第12回 骨・関節単純X線撮影を熱く語る集い

謹啓　先生方には益々のご健勝のこととお喜び申し上げます．さて，このたび下記要領にて「第12回 骨・関節単純X線撮影を熱く語る集い」を開催することとなりました．今回は「読み撮る」シリーズ第1弾とし，JARTの分科会でもおなじみ「読影」と「骨関節撮影技術」を融合した企画を準備いたしました．講演1では，とうかい整形外科かわげの難波一能氏に肩複合体について．講演2・3では，奈良県立医科大学附属病院　中央放射線部（JART骨関節撮影分科会会長）の安藤英次先生に股関節撮影法と膝関節撮影法の総集編，人工関節を中心にご講演いただきます．安藤英次先生は，月刊インナービジョン「めざせ達人シリーズ〈X線撮影編〉一般撮影技術を見直そう！」の連載やオーム社の図解　撮影法シリーズなど多くの人気著書を執筆され多方面でご活躍中です．ご多忙中とは存じますが，万障お繰り合わせの上，ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます．

謹白

記

日　時：平成29年11月25日（土）　14：30～16：45（受付開始14：00）

場　所：鈴鹿医療科学大学　千代崎キャンパス　B講義棟1階3513講義室

【講演1】14:30～15:00

『肩複合体を読み撮る　ー前後方向撮影法の選択ー』

とうかい整形外科 かわげ

難波　一能

【講演2・3】15:10～15:55・16:00～16:45

座長　三重大学医学部附属病院　中央放射線部
後藤　雅一

『股関節を読み撮る　ーTHA術前後編ー』

『膝関節を読み撮る　ーTKA術前後編ー』

奈良県立医科大学附属病院　中央放射線部

安藤　英次　先生

主催：一般社団法人　三重県診療放射線技師会

本会は，日本診療放射線技師会　生涯教育カウント付与対象となります．

【活動報告】

第61回　南勢地区消化器撮影技術研究会

報告　　山本　憲一

日　　時　　2017 年 6 月 29 日　木曜日　18 時 30 分

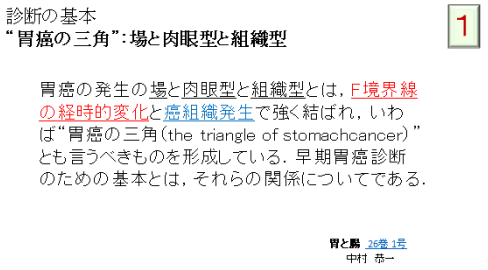
場　　所　　市立伊勢総合病院

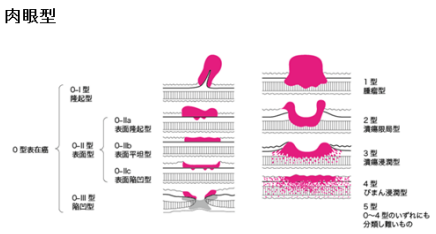
参加人数　　13 名

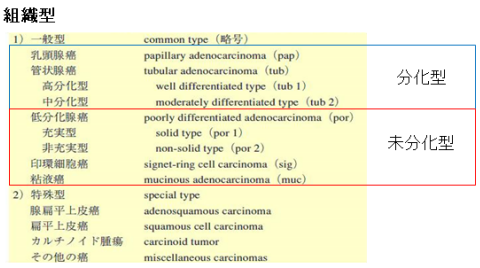
内　　容

18：30～　＊ 胃 X 線診断の基本を学ぶ①

今回は“胃癌の三角”：場と肉眼型と組織型 について学びました。
場についてＦ線内部領域，Ｆ線近傍領域，Ｆ線外部領域を学び、異なる 2 つの粘膜（胃固有粘膜，腸上皮化生粘膜）についても学びました。
肉眼型の陥凹型・隆起型と組織型の分化型・未分化型と“場”は互いに関連しているということを基礎の復習をしながら学びました。
今後も何度か繰り返し学習して皆さんが習得していければと思います。

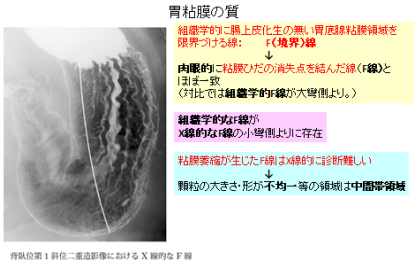






組織型

1）一般型	common type（略号）	
乳頭腺癌	papillary adenocarcinoma（pap）	分化型
管状腺癌	tubular adenocarcinoma（tub）	
高分化型	well differentiated type（tub 1）	
中分化型	moderately differentiated type（tub 2）	
低分化腺癌	poorly differentiated adenocarcinoma（por）	未分化型
充実型	solid type（por 1）	
非充実型	non-solid type（por 2）	
印環細胞癌	signet-ring cell carcinoma（sig）	
粘液癌	mucinous adenocarcinoma（muc）	
2）特殊型	special type	
腺扁平上皮癌	adenosquamous carcinoma	
扁平上皮癌	squamous cell carcinoma	
カルチノイド腫瘍	carcinoid tumor	
その他の癌	miscellaneous carcinomas	



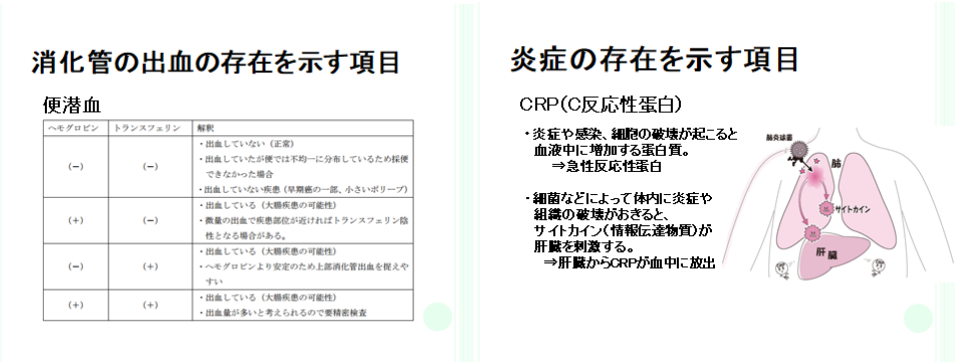
＊ 臨床の検体検査の基準値・・・

放射線技師が知っておくべき基礎知識

大台厚生病院　検査科　久保早稀

今回、検査データの学習でありますが、ＣＴ画像など画像所見を見ながらの内容でありました。

検査技師さんによる講演でありますが、ＣＴ・エコー画像を症例提示していただき、その検査データを基礎知識の解説を交えながら大変わかりやすく講義していただきました。



＊ 症例検討

今回の症例は進行癌であるが、少し柔らかい印象の癌を提示しました。

内視鏡所見

質的診断：進行胃癌

肉眼型：3型

部位：体下部大彎

コメント：体下部大彎に不整な潰瘍性病変を認め、周囲からのヒダ集中及びヒダの断裂有、空気量による変形に乏しく、粘膜下の成分もあり未分化型癌の可能性あります。MP浸潤の可能性あり。

瘢痕：体下部小彎に炎症後変化あり　慢性胃炎

リンパ球浸潤胃癌 Gastric carcinoma with lymphoid stroma

- 「胃癌取扱い規約第14版」では低分化腺癌充実型（por1）から特殊型として独立

＊Epstein Barrウイルス（EBV）：ヘルペスウイルスの一種・・・小児期に唾液を 介して口腔・咽頭粘膜に感染が成立し、口腔・咽頭粘膜上皮細胞で産生されたウイルス

- 胃体部に好発
- 男性に多い
- リンパ節転移が少なく予後良好
- EBER染色にて判定

世話人　：　山本　憲一
吉田　博美
向井　恭祐

＊日本消化器がん検診学会　胃がん検診専門技師　更新単位付与

＊消化管撮影に興味がある方、どなた様でも参加して頂けます

後援：（一般社団法人）三重県診療放射線技師会

【議事録】

第67回 一般社団法人 三重県診療放射線技師会定期総会議事録

１　招集年月日　　平成２９年４月２８日

２　開催日時及び場所

（１）開催日時　　平成２９年５月２７日（土）　１３時４５分から１４時２０分まで

（２）開催場所　　三重大学医学部臨床講義棟　第２講義室　　津市江戸橋 2－174

３　会員総数　　４８５人

４　出席会員数　　３２８人　　内訳　本人出席　６４人　　委任状出席　２６４人

５　総会に出席した役員等の氏名

（１）出席理事　　山田 隆憲、中西 左登志、界外 忠之、山田　剛、浅沼 源示、石河真人、村上 謙二、北林 厚生、大川 和穂、白藤 裕敏、森田　英念、川野　聡子、丹羽　正巌

（２）出席監事　　荻野 豊、牧 浩昭

６　総会の議長の氏名　釜谷　明

７　議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名　村上 謙二

８　開会の辞

開会に先立ち、本年お亡くなりになられた会員、中村　實様、市川　孝至様のご冥福をお祈りして黙祷。

13 時 45 分、中西副会長が、第６７回一般社団法人三重県診療放射線技師会総会の開会を宣言した。

９　会長挨拶

山田会長の挨拶があった。

10　表彰受賞者紹介

中西副会長から勤続 30 年表彰受賞者　松岡　克己さん、落合　哲也さん、浅沼　源示さん、界外　忠之さん、片山　敏和さん、坪井　茂樹さんの紹介があった。

引き続き、中西副会長から第 9 回中部放射線医療技術学術大会学術奨励賞を受賞された飯田　真由美さんの紹介があり、山田会長から日本診療放射線技師会長からの表彰状と記念品が贈呈された。

11　議長選出

議長の選出を諮ったところ執行部一任の声を得たので、執行部案として、釜谷　明さんが選出された。

12　議長登壇

続いて議長より挨拶の後、

13　資格審査

会員総数４８５名、出席会員数３２８名（内訳）本人出席６４名、委任状出席２６４名、１３時４５分現在の委任状を含む出席者数が３２８名であり、定款第１７条により本総会の成立を宣言した。

続いて、会場整理係に、済生会松阪総合病院の森田理事、議事録署名２名に、村上業

務理事及び川野理事を指名し、議案の審議に入った。

14　議事の報告結果及び議案別決議の経過

【報告事項】

報告１号　平成２８年度事業経過・庶務・監査報告について

山田会長より平成２８年度事業経過報告書の内容につき報告があった。

村上業務理事より平成２８年度庶務報告書の内容につき報告があった。

牧監事より外部監事による監査報告書並びに平成２８年度監査報告書の内容につき報告があった。

議長より会場に意見を諮ったところ意見はなかった。

報告２号　平成２９年度事業計画・予算について

山田会長より平成２９年度事業計画書の内容につき報告があった。

石河業務理事より平成２９年度予算書の内容につき報告があった。

議長より会場に意見を諮ったところ意見はなかった。

以上をもって報告事項の終了を宣言し、次に決議事項の審議に入った。

【決議事項】

第１号議案　貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について

議長は、執行部に、貸借対照表及び正味財産増減計算書について説明を求めた。

石河業務理事より貸借対照表及び正味財産増減計算書の内容につき詳細な説明があった。

議長より、会場に意見を諮ったところ意見はなかった。

続いて議長は、これを議場に諮ったところ、満場異議なく決議された。

以上をもって決議事項の終了を宣言し、その他事項に入った。

【その他事項】

その他事項はなかった。

議長は、予定の議案はすべて決議され滞りなく審議を終えたことを宣言し、総会役員を解任した。

15　議長降壇

16　閉会の辞

界外副会長が、第６７回一般社団法人三重県診療放射線技師会総会の閉会を宣言した。

以上をもって本日の議案全部の審議を終了し、14 時 20 分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、議長及び議事録署名人がこれに記名押印する。

平成２９年５月２７日

一般社団法人三重県診療放射線技師会

平成29年度 第1回 理事会 議事録

1.　開催日時　　平成２９年6月１５日（木）１９：３０～２０：４５
2.　開催場所　　三重大学医学部附属病院外来棟４階　会議室Ｂ（津市江戸橋２－174）
3.　出席者氏名　【役員】山田　隆憲、中西　左登志、界外　忠之、　浅沼　源示、石河　真人、
山田　剛、大川　和穂、森田　英稔、坪井　茂樹、川野　聡子、丹羽　正巌、
荻野　豊、牧　浩昭
【参与】北岡　ひとみ
4.　進行等

定款第３０条により会長が議長となり、午後７時３０分開会を宣言した。
理事会を構成する理事１７名のうち１１名及び監事２名の出席を得たので、適法に成立する旨を述べ、議事録の作成に係る職務を行う者として川野理事を指名し、議事の審議に入った。

5.　議事

【検討事項】

(1) 第４回三重県診療放射線技師学術大会の件

山田業務理事から、第４回三重県診療放射線技師学術大会の件について学術・教育担当理事で検討した内容について報告並びに提案があった。

（山田業務理事）

前回の総会前の理事召集の際に、山田会長より今年度に開催予定であった「第４回三重県診療放射線技師学術大会」は延期する方向で、との打診があった。それを踏まえ学術担当理事で検討してみた。今年度は過去の第１回から第３回を振り返ってみて今後の方向性を探っていきたい。過去の大会の中でも発表者によっては、学会発表前の登竜門のように考えている方も居れば最終的に論文という形で残していきたいと考えている人も居る。とらえ方は発表者が千差万別で次回までにはアンケートを取るなりして、各人の方向性を調査してみたい。論文化を考えている人に対しては指導していくことも視野に入れ調査していきたい。

また、演題が出てこないというのも事実であり、三重県診療放射線技師学術大会を１日での大会ではなく、技術フォーラム等と合わせて半日・半日という形式をとるのも１つの方法ではないか？と思われる。また、技師会の中にある分科会からの研究発表の場を作る、というのも方法ではないであろうか？実行委員長に関しても第３回までは界外副会長にお願いしてきたが、次回からは理事の中から実行委員長をしていただくことが出来るのか、もしくは外部に委託するのかは検討中である。外部への委託の場合には公募も含め検討しなくてはならない。

最終的には三役に決めて頂きたい。

（山田会長）

せっかく３回まで続けてきたのだから今後も続けて欲しい。

学術の中で今後の方向性をアンケートなどで調査して頂き、繋げていって欲しい。

（界外副会長）

学術担当の方は年間にたくさんの行事を持っているから、理事の中から次の実行委員長が出てもらえると思っていたが…学術担当の方々でこの１年をかけて色んなことを考えて頂く、というのも１つの方法だと思う。出来れば理事の中から実行委員長を引き受けて頂きたいが、外部

に委託するのも１つの手だと思う。決して学術任せにするつもりはない。

（山田会長）

この件に関しては引き続きの検討事項としていく。

【報告事項】

(1) JART　定時総会報告

中西副会長より「第 78 回公益社団法人日本放射線技師会定時総会報告」が行われた。

期日：平成 29 年 6 月 3 日（土）　午前 11 時～午後 3 時

会場：日経ホール(東京都千代田区)

三重県代表：中西　左登志、山田　隆憲、丹羽　正巌

内容に関しては別紙参照

(2) 第 1 種放射線取扱主任者試験　受験対策講座

中西副会長よりこの講座は学生受講者 59 名を対象とし、平成 29 年 6 月 4 日（日）より開講し、平成 29 年 7 月 16 日（日）に終了予定である。

(3) 公益法人に関する監査について

荻野監事より山田会長・界外副会長・中西副会長・石河業務理事・牧監事・荻野監事により監査を行った、との報告があった。

(4) その他

山田会長より日放技 70 周年式典において山田会長が「厚生労働大臣賞」を授与されたとの報告があった。

【承認事項】

(1) 第 1 種放射線取扱主任者試験　受験対策講座

中西副会長より、標記講座「物理学」担当講師を　山下英二氏に依頼した。ただし山下氏は診療放射線技師の資格を有せず、本会の「講師料等支払規定」第 2 条第 1 号の内部講師に該当しないが、理事会の承認により内部講師に相当する金額を支給するものとする。

１単位 8 千円で３単位ですが、税金の関係で実際に渡す金額が細かく、端数が出るために調整する

全員一致で承認される。

(2) 新人会員・転入会員の承諾(平成 28 年度後半、平成 29 年度 6 月 15 日現在)

平成 28 年度新入会　12 名（前半に 9 名の新入会者あり既に承認済み　よって 28 年度は 21 名の新入会者）

平成 29 年度新入会　6 名

平成 28 年度転入　　5 名

平成 29 年度転入　　4 名

全員一致で承認される。

【その他】

(1)　女性部会の会議について

川野理事より女性部会の会議時間についての質問があった。

近いうちに女性部会の会議を行うつもりであるが、役員の日程を調整したところ「平日の昼間に会議を行うことを検討して頂けないだろうか？」との声があった。他の人の意見をみると、金曜日にならほとんど参加できそうなので金曜日に行うつもりではいるが、今後、このような意見を持つ方が理事などになられることも考えられるので、どのように対応すれば良いのか？

（山田会長）

技師会活動はボランティア要素があり、自分の時間を割いて参加して頂かなければならない。

主婦などが役員をしている女性部会は時間的に大変なこともあるだろうが、ほとんどがメール会議の方式をとっており、実際に会議を行うのは年に１回から２回程度である。

業務がもちろん優先であるので、それ以外の人がなるべく集まりやすい日時を見計らって会議を開催して欲しい。

(2)　教育委員より

北岡参与から三重県で開催予定の講習会及びセミナーの参加申し込み状況についての報告があった。

平成 29 年 6 月 24 日	医療画像情報精度管理セミナー	16 名
平成 29 年 7 月 22 日	フレッシャーズセミナー	13 名（新人 9 名　上司 4 名）
平成 29 年 7 月 23 日	基礎講習会（一般撮影）	37 名（他県が多い）
平成 29 年 10 月 14・15 日	統一講習会	2 名（但し 1 名は 12 月と重複）
平成 29 年 12 月 2・3 日	統一講習会	1 名
平成 30 年 2 月 24・25 日	統一講習会	0 名

(3)　Ai 学会について

山田業務理事より平成 29 年 8 月 28 日に開催される Ai 学会の懇親会の参加要請があった。

今回、三重県の放射線技師会員については学会の参加費は無料となるが、懇親会の参加もお願いしたい。これに関しては事前登録は 3,000 円、当日 4,000 円となる。各施設で参加の呼びかけをお願いします。

(4)　郵便物について

事務局より現在、三重県技師会から発送している郵便物（講習会の案内・セミナーの案内等）は各施設長宛に郵送しているが、2 施設より施設長ではなく所属長宛にして欲しいとの要望有。

今後は三重県内の各施設に対し事務局（村田さん）が調査し、確認の上「郵便物の宛名・メールアドレス・　連絡先・FAX・代表者等」をまとめる。また、メーリングリストの作成も考慮する

以上をもって本日の議案全部の審議を終了し、午後 8 時 45 分閉会した。

平成29年度 第1回 女性部会議事録

1、開催日時：平成 29 年 8 月 25 日　18 時 30 分～20 時 40 分
2、開催場所：三重大学医学部附属病院　中放スタッフ控え室
3、出席者氏名：【役員】山田 隆憲、川野 聡子、落合 三奈恵、近藤 偲瑞子、森田 昌枝、
中西 幸子、林　奈緒子、井上 友美

4、議事

【報告事項】

①アンケートの途中経過

8 月 15 日　武藤先生より各役員に途中経過のメールがあった。
配布数 489 名、回収 256 名、（回収率　52%）
今後、近隣の病院・施設にも声をかけて、より回収率をあげていきたい。
また、集計の進捗状況について武藤先生に確認し、必要であれば作業を手伝う。

②ランチョンセミナーについて

7 月 22 日（土）鈴鹿医療科学大学において、フレッシャーズセミナーが開催された。
その中で女性部会事業として、「三重県厚生連労働組合　中央執行委員長　畑中剛喜」先生をお招きし、「労働基準法及び就業規則」と題したランチチョンセミナーを開催した。
参加人数は、新人技師 17 名、上司またはベテラン技師 13 名（ランチョンセミナーのみの参加 1 名）であり、計 30 名であった。

内容は、
（1）最低賃金について
（2）労働時間・休日とは
（3）休暇について
（4）宿直（当直）業務と勤務の違い
（5）退職・解雇について
以上であった。

【検討事項】

①規約の作成

以前よりメール会議にて検討されていた「三重県放射線技師会・女性部会の会則」に

ついて、内容事項の詳細な話し合いが行われた。

記録すべき決定事項として

・女性部会が主催する勉強会等に参加希望の非会員は、参加費など会員との差別化を行う。
・女性部会の総会及び臨時総会は、三重県放射線技師会の総会に準ずる。
・役員会は役員の 3 分の 2 以上（委任状を含む）の出席で成立する。
・役員会の決議は、役員全員の 3 分の 2 以上（委任状を含む）の同意を得なければならない。可否同数の場合は部会長の裁決による。
・役員会には議事録を作成し、部会長及び出席者全員が署名捺印の上、これを保存する。

などがあげられた。

②11 月に開催される女性サミットについて

11 月 4 日(土)・5 日(日)　岐阜で第 10 回 CCRT 開催。

この中に「Brilliant 7」のセッションがあり、今年は各県の活動内容の報告が行われる。

日時：5 日（日）10 時 40 分～12 時 00 分

内容：各県 10 分（7 県・計 70 分）+ディスカッション予定

アンケートの結果報告や今年度の活動報告を行う予定。

（役員が協力し、必要な内容を抜粋して集計してはどうかとの旨を、武藤先生に伝えることとする。）

5、その他

三重県技師会の HP に掲載されている、バナーのデザインを募集中。

三重県放射線技師会の浅沼理事までデータ添付の上、依頼を行うこと。

以上の内容は本文と相違ないことを証明する。

平成 29 年 8 月 25 日

一般社団法人三重県診療放射線技師会　女性部会

理事（会長）　山田　隆憲

役員　川野　聡子

【編集後記】

平成29年度の三重県診療放射線技師会が始まり5ヶ月が過ぎ、『◯◯の秋』という時期に突入しております。
今年の皆様は◯◯に何が入りますか？
週明けには台風直撃の予報が出ている嵐の前の静けさの中、まさに『手仕事の秋』の心境で編集を仕上げております。
寒い寒い冬の前の秋の夜長をお楽しみください。

三重県診療放射線技師会　282号　Vol.68　No.1

発行日　2017年10月21日
発行所　〒514-0004 三重県津市栄町3丁目269　富士屋ビル2F
一般社団法人　三重県診療放射線技師会
TEL/FAX　059-225-1491
ホームページ: http://mieart.jp
facebookページ : http://facebook.com/mieprefart
E-mail : contact@mieart.jp
発行人　山田　隆憲
制　作　三重県診療放射線技師会編集班